



南十字星



2022年度 第3号

令和4年6月11日

クイーンズランド補習授業校

ゴールドコースト校

校長 直塚 裕典

E-mail: jschoolgc@jsgc.org.au

2022 (令和4) 年度、授業参観・保護者総会ありがとうございました!



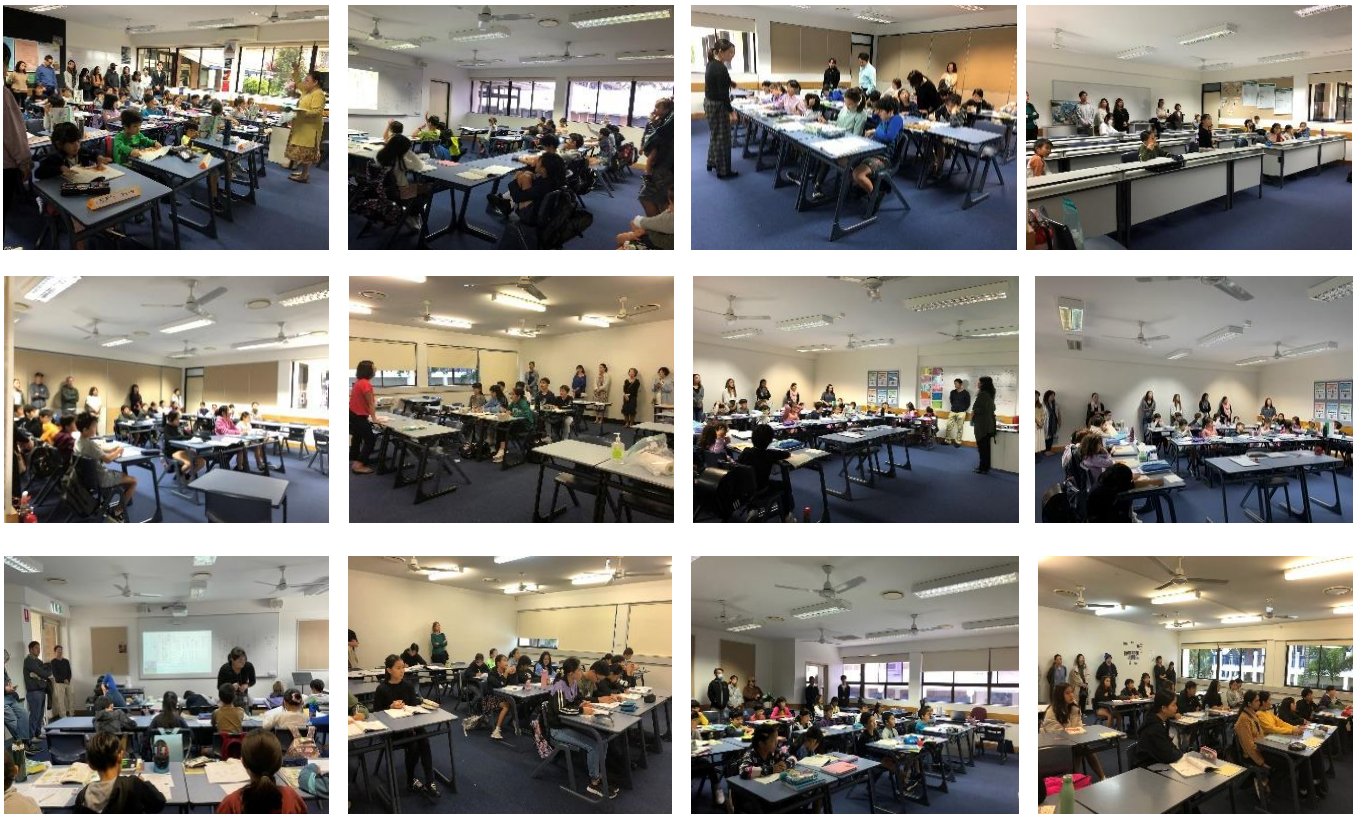
5月21日、28日に実施いたしました授業参観には、たくさんの保護者の皆様にお越しいただきまして、ありがとうございました。今年度は、マスク着用を義務付けたり、参加人数を制限したりすることなく開催することができました。保護者の皆様には引き続き、ご協力をお願いします。

幼稚部・小学部1年生にとっては初めての授業参観でしたが、緊張の中にも楽しく担任の先生のお話をしっかりと聞くことができました。他の学年も一つずつ進級し、新しい教室で新しい担任の先生やお友達と先生の話真剣に聞き、自分が考えたことや自分の思いをしっかりと発表できていたように思います。授業態度が、ますますよくなっているように感じました。



また、保護者総会へのご参加もありがとうございました。今年度の新役員様への歓迎の拍手や昨年度の役員様への労いの言葉等、ゴールドコースト校のあたたかさが伝わる総会でした。新しい役員様のもと、2022年度のゴールドコースト補習授業校がスタートすることができました。「チームGC校」として、皆様のご協力をいただけますよう、宜しくお願い致します。

【授業参観の様子】



～楽しかった理科・生活科の学習日～

毎年、子ども達が楽しみにしている理科・生活科の学習を6月4日に実施しました。

先生方はかなり前から準備をしてあり、子ども達が楽しんでくれるようにいろいろな工夫をしていただいていた。理科の楽しさは自分で作ったり、実験したりできることではないでしょうか。実際にやってみるとうまくいかないこともあります。が、「なぜそうなるだろうか」が解決されて、「分かった！」となるのが喜びや楽しさにつながります。「うまくいかないなあ?」「どうしてだろう?」などの疑問がわき、自分の目で見て、自分でやってみて、考えることが大切です。2回目は2月18日です。少し先になりますが今から待ち遠しいですね。

《理科・生活科の様子》



幼稚部 Tシャツ染め小



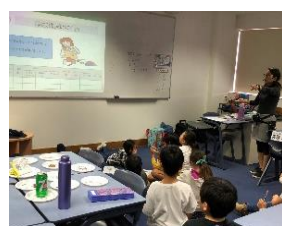
小1-1 ふゆを楽しもう



小1-2 風車



小2 かんさつ名人になろう



小学3年 じしゃくのふしぎ



小学4年 空気について



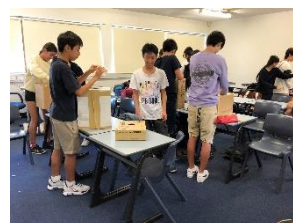
小学5年 天気の変化



小学6年 水溶液の性質



中1 光による現象



中2・3 空気砲

《お弁当、おいしそうです！》



<全校朝会のスピーチから>

「記念日」

中学3年 ルフォール マキシムくん

皆さんは今日が何の日か知っていますか。インターネットで検索すれば、「ガッツポーズの日」や、「納豆の日」など、変わった記念日がたくさん出てきます。実はこういった記念日は365日全てについていて、一番記念日が多い日は11月11日と10月10日で、なんとそれぞれ54件もついているのですよ。今日、5月21日はなんの日なのでしょうか。日本記念日協会のウェブサイトによると、今日は記念日が8件あるそうです。今日はそのうちの一つの「小学校開校の日」を紹介しようと思います。

「小学校開校の日」は、1869年5月21日に、京都市で、上京第二十七番組小学校と下京第十四番組小学校が開校したことにちなんで制定された記念日です。小学校の開校は、小さい頃より勉学の大切さを説いた町衆たちによるもので、小学校建設に必要な土地や資金なども地域一帯の人々の寄付や献金で賄われたそうです。また、小学校の開校は、国が「学制」として制度化する3年も前の出来事で、自分たちの意志で将来を見据えた活動を起こしたことで全国的に認知されるようになりました。そのため、上記二校は日本初となる近代小学校と目されています。僕は小学校3年生から6年生まで日本の小学校に通っていましたが、その時は小学校の始まりが京都だと知らなかったので、今回調べてみて勉強になりました。

今日はそういった記念日以外にも、季節の変わり目を表す二十四節気のひとつの「小満」があります。「小満」は定期法にて太陽黄経が60度のときと定義されており、2022年5月21日が該当するそうです。例年5月下旬に差し掛かる時期は、「陽気が良くなり、万物に生氣が充満し、草木が生い茂始めるため、少し安心とする」との意味合いからその名が付いています。普段生活する中で、ゴールドコーストに住んでいれば季節の変わり目をあまり感じないかも知れませんが、ぜひ二十四節気にも親しんでみてください。これで終わります。

5月21日は授業参観日が雨のため、全校朝会ではなく中学部集会に変更になりましたが中学部の教室でのスピーチとなりました。中学生を前にして少し緊張していましたが、堂々と話す姿が印象に残るスピーチでした。

その日にちなんでいろいろな記念日がありますが、今日の「小学校開校の日」についてのお話はとても勉強になったのではないのでしょうか。当時は、「勉強の大切さ」からスタートしたことを覚えておく必要がありますね。



「補習校に通う意味は何だろう？」 中学3年 ローリンソン 江里香さん

みなさんおはようございます。中三のローリンソン江里香です。

私は幼稚部から補習校に通っています。今年が十年目で最後の年です。幼稚部の時は晶子先生と色々なクラフトをして、とても楽しかったことを覚えています。幼稚部で作った物をいまでも大切に持っています。しかし、小学校に入り、だんだん学年が上がるにつれて勉強が難しくなり補習校に来るのが大変になっていきました。土曜日がいつも長く感じて、いつもぼーっとして、補習校に行く意味が分かりませんでした。何度も辞めたいと思ったけど、母に無理やりつれてこられて、気づけば中学生になっていました。

中学生になると、補習校が少しずつ楽しく感じるようになりました。補習校の意味も分かり始めました。補習校はもちろん国語や算数を習う所だけど、それよりも仲のいい友達を作ったり、行事などを通して日本の文化を学んだりするところでもあります。中学校になったら色々なリーダーシップの経験もでき、思い出をクラスの仲間と作れて本当に補習校を続けてきて良かったなと思っています。補習校にこられるのも、今日入れてあと34回です。ちょっと信じられない気持ちですが、小学生の頃辞めたいと思ったのが、ウソのようです。今はこの楽しい時間を大切にしたいと思います。

今年の運動会、補習校祭りはもちろんのこと、毎週の勉強も頑張っていきたいと思います。今日も友達とお弁当を食べて理科の授業を楽しんで思い出を作りましょう。

「中学生になると、補習校が少しずつ楽しく感じるようになりました。補習校の意味も分かり始めました」、「思い出をクラスの仲間と作れて本当に補習校を続けてきて良かった」の部分が印象に残るスピーチでした。「友達」という言葉の中に江里香さんが大きな財産を見つけた思いが詰まっているように思います。とても素直な発表でした。

中学3年生のみんなもきっと共感していることと思います。これから迎える運動会や補習校祭りで、最上級生としての中学3年生がどんな活躍をしてくれるのか、楽しみにしています。

保護者の皆様へ(ご連絡)

1. 運動会は、借用校からオールセインツ・フェアが8月6日から8月20日に変更になったため、運営委員会で協議した結果、**8月6日**に変更します。予備日は、9月3日の予定です。
2. 8月20日の休校に伴う補講については、午後の補講を2日、予定しています。
〈午後の補講日程〉 7月30日、8月27日
3. 海外子女文芸作品コンクールの締切日は、6月18日までとしています。締切日に間に合うようにお願いします。
4. 事務所の携帯電話番号をお知らせします。ご登録をお願いします。0493-372-175
代表番号については変更ありません。

今後の予定

- 6月18日 教育相談、避難訓練
- 6月25日 第一学期終業式
- 7月16日 第二学期始業式、七夕集会
- 7月30日 社会科学習日、午後補講(お弁当)
- 8月 6日 運動会
- 8月27日 午後補講(お弁当)
- 9月 3日 運動会予備日
- 9月17日 第二学期終業式、成績通知表配付

